

別記様式第2号

- (注) 1 一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。
- 2 伝染性疾患の検査結果を、＋、－に区分して記載すること。
- 3 精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。
- 4 判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。
- 5 備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。
- 6 家畜伝染病予防法(昭和26年法律第166号)第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書(検査当日において発行後6ヶ月を経過していないもの)を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字(＋、－)を○で囲むこと。
- 7 活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛生検査成績表

検 査 日	名 前	品 種	一般検査	細 密 検 査								判定	備考
				伝 染 性 疾 患					繁殖機能の障害				
									精子検査		精液 の 良否		
				牛カン ピロバ クター症	トリコ モナス 症	馬パ ラチフ ス	オーエ スキー 病	ブル セラ 症	活力 及生 存率	奇 形 率			
8月8日	シムコ デー オオダテ 2 085-03	デュロック種	異常なし				—	—	+++90%	4.0%	良	合	
8月8日	シムコ デー オオダテ 5 115-09	デュロック種	異常なし				—	—	+++90%	3.0%	良	合	
8月8日	シムコ デー オオダテ 1 121-10	デュロック種	異常なし				—	—	+++90%	4.0%	良	合	
8月8日	シムコ デー オオダテ 2 593-06	デュロック種	異常なし				—	—	+++90%	4.0%	良	合	
8月8日	シムコ デー オオダテ 6 635-09	デュロック種	異常なし				—	—	+++85%	4.0%	良	合	

別記様式第2号

- (注) 1 一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。
- 2 伝染性疾患の検査結果を、＋、－に区分して記載すること。
- 3 精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。
- 4 判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。
- 5 備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。
- 6 家畜伝染病予防法(昭和26年法律第166号)第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書(検査当日において発行後6ヶ月を経過していないもの)を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字(＋、－)を○で囲むこと。
- 7 活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛生検査成績表

検 査 日	名 前	品 種	一般検査	細 密 検 査								判定	備考
				伝 染 性 疾 患					繁殖機能の障害				
									精子検査		精液 の 良否		
				牛カン ピロバ クター症	トリコ モナス 症	馬パ ラチフ ス	オーエ スキー 病	ブル セラ 症	活力 及生 存率	奇 形 率			
8月8日	シムコ デー オオダテ 7 759-09	デュロック種	異常なし				—	—	+++90%	3.0%	良	合	
8月8日	シムコ デー オオダテ 7 759-08	デュロック種	異常なし				—	—	+++90%	4.0%	良	合	
8月8日	シムコ デー オオダテ 2 718-03	デュロック種	異常なし				—	—	+++90%	3.0%	良	合	
8月8日	シムコ デー オオダテ 1 341-03	デュロック種	異常なし				—	—	+++90%	3.0%	良	合	
8月8日	シムコ デー オオダテ 7 405-08	デュロック種	異常なし				—	—	+++90%	4.0%	良	合	

別記様式第2号

- (注) 1 一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。
- 2 伝染性疾患の検査結果を、＋、－に区分して記載すること。
- 3 精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。
- 4 判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。
- 5 備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。
- 6 家畜伝染病予防法(昭和26年法律第166号)第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書(検査当日において発行後6ヶ月を経過していないもの)を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字(＋、－)を○で囲むこと。
- 7 活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛生検査成績表

検 査 日	名 前	品 種	一般検査	細 密 検 査								判定	備考
				伝 染 性 疾 患					繁殖機能の障害				
									精子検査		精液 の 良否		
				牛カン ピロバ クター症	トリコ モナス 症	馬パ ラチフ ス	オーエ スキー 病	ブル セラ 症	活力 及生 存率	奇 形 率			
8月8日	シムコ デー オオダテ 7 405-07	デュロック種	異常なし				—	—	+++85%	4.0%	良	合	
8月8日	シムコ デー オオダテ 3 439-05	デュロック種	異常なし				—	—	+++90%	4.0%	良	合	
8月8日	シムコ デー オオダテ 1 435-08	デュロック種	異常なし				—	—	+++85%	4.0%	良	合	
8月8日	シムコ デー オオダテ 1 039-06	デュロック種	異常なし				—	—	+++85%	5.0%	良	合	
8月8日	シムコ デー オオダテ 1 051-09	デュロック種	異常なし				—	—	+++90%	3.0%	良	合	

別記様式第2号

- (注) 1 一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。
- 2 伝染性疾患の検査結果を、＋、－に区分して記載すること。
- 3 精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。
- 4 判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。
- 5 備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。
- 6 家畜伝染病予防法(昭和26年法律第166号)第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書(検査当日において発行後6ヶ月を経過していないもの)を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字(＋、－)を○で囲むこと。
- 7 活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛生検査成績表

検 査 日	名 前	品 種	一般検査	細 密 検 査								判定	備考
				伝 染 性 疾 患					繁殖機能の障害				
									精子検査		精液 の 良否		
				牛カン ピロバ クター症	トリコ モナス 症	馬パ ラチフ ス	オーエ スキー 病	ブル セラ 症	活力 及生 存率	奇 形 率			
8月8日	シムコ デー オオダテ 4 067-07	デュロック種	異常なし				—	—	+++90%	4.0%	良	合	
8月8日	シムコ デー オオダテ 4 077-14	デュロック種	異常なし				—	—	+++90%	5.0%	良	合	
8月8日	シムコ デー オオダテ 4 141-02	デュロック種	異常なし				—	—	+++90%	3.0%	良	合	
8月8日	シムコ デー オオダテ 6 157-05	デュロック種	異常なし				—	—	+++90%	3.0%	良	合	
8月8日	シムコ デー オオダテ 3 119-08	デュロック種	異常なし				—	—	+++85%	3.0%	良	合	

別記様式第2号

- (注) 1 一般検査は、飼養者からの聞き取り及び外貌観察等により、体温、被毛、栄養、結膜、呼吸、脈はく、心音その他につき検査し異常のないものは「異常なし」と記載し、臨床症状が顕著なものは、合格したものについてもその状況を詳細に記載すること。
- 2 伝染性疾患の検査結果を、＋、－に区分して記載すること。
- 3 精液の良否は、精液及び精子検査の総合判定により記載すること。
- 4 判定は、衛生検査の総合判定により合又は否のいずれかを記載すること。
- 5 備考欄には、再検査の有無その他参考事項を記載すること。
- 6 家畜伝染病予防法(昭和26年法律第166号)第5条又は第31条の規定により行う牛カンピロバクター症、トリコモナス症、馬パラチフス、オーエスキー病又はブルセラ症の検査を受け、第8条の証明書(検査当日において発行後6ヶ月を経過していないもの)を有するものにつき、その証明書を利用した場合は、診断結果の文字(＋、－)を○で囲むこと。
- 7 活力及び生存率は活力のパーセンテージを記載すること。ただし、+++が50%以下の場合++以上のパーセンテージを併記すること。

衛 生 検 査 成 績 表

検 査 日	名 前	品 種	一般検査	細 密 検 査								判定	備考
				伝 染 性 疾 患					繁殖機能の障害				
									精子検査		精液 の 良否		
牛カン ピロバ クター症	トリコ モナス 症	馬パ ラチフ ス	オーエ スキー 病	ブル セラ 症	活力 及生 存率	奇 形 率							
8月8日	シムコ デー オオダテ 3 220-01	デュロック種	異常なし				—	—	+++90%	4.0%	良	合	
8月8日	シムコ デー オオダテ 1 199-07	デュロック種	異常なし				—	—	+++85%	4.0%	良	合	
8月8日	シムコ デー オオダテ 3 202-07	デュロック種	異常なし				—	—	+++85%	3.0%	良	合	
8月8日	シムコ デー オオダテ 3 202-06	デュロック種	異常なし				—	—	+++85%	5.0%	良	合	